

新潟山形南部連絡道路

建設促進要望書



令和5年度開通に向けて工事が進む梨郷道路(仮称)川西IC付近(山形県川西町)



早期開通を目指して工事が進む鷹ノ巣道路(新潟県関川村)



道路・構造物設計、用地買収等が進み、今年度より
工事に着手している小国道路(山形県小国町中心部)

令和4年12月5日

新潟山形南部連絡道路建設促進期成同盟会
会長 山形県小国町長 仁科洋一

新潟山形南部連絡道路の整備促進について

新潟山形南部連絡道路は、日本海沿岸東北自動車道と東北中央自動車道に連結し、新潟・仙台両都市を最短ルートで結ぶ重要な路線であるとともに、コロナ禍からの回復に向け広域的な観光交流のさらなる促進や経済構造の転換・好循環の実現などに大きく寄与する、まさに地方創生の基軸として重要な社会基盤となるものです。

しかしながら、いまだに事業化されていない区間が多く、早期の全線事業化、事業中区間の一層の事業促進と一刻も早い全線開通が切望されております。

計画路線上に位置する国道113号の沿線地域は、交通事故や冬期の通行障害、さらには自然災害等が発生した場合、広域迂回を余儀なくされてきました。

特に本年8月に発生した豪雨災害では、新潟県村上市、関川村など下越地域と山形県小国町、飯豊町など置賜地域に甚大な被害をもたらし、国道113号はもとより主要な県道・市町村道が通行不能となり集落が孤立するなど、昭和42年羽越水害に匹敵する大災害となりました。

これにより移動不能や広域迂回を強いられるなど、新潟・山形両県の住民生活や物流・経済活動、被災箇所の復旧活動に大きな影響が生じたことから、沿線住民はもとより世界的シェアを誇る製造企業をはじめ経済活動を展開している企業体からも、物流の高速化、安全性とともに自然災害にも強い、直轄国道とのダブルネットワーク構築が強く求められております。

これまでも様々な機会を捉えて、沿線住民や経済活動を展開している企業体の声を届けてまいりましたが、あらためて新潟山形南部連絡道路の早期実現にかける関係機関の熱意と期待を表明し、次の事項について強く要望するものであります。

一 沿線には世界的シェアを誇る製造企業など地域にとっても重要な企業が立地しており、地域経済の好循環や生産性の向上に資するストック効果を早期に発揮させるため、さらには国土の横軸として広域ネットワークを構築する高規格道路「新潟山形南部連絡道路」の整備を推進するため、次の重点事項にご配慮をお願いいたします。

(1) 新潟県関川村内「鷹ノ巣道路」(L=5.0km)の事業促進と早期開通

(2) 山形県南陽市から長井市までの「梨郷道路」(L=7.2km)の令和5年度開通に向けた事業促進

(3) 新潟県関川村から山形県小国町までの「小国道路」(L=12.7km)の事業促進

(4) 未事業化区間の早期計画策定

特に以下の区間について優先的に進めること

・新潟県関川村片貝から金丸間

・山形県飯豊町手ノ子地内

一 中長期的な見通しに立って計画的に道路整備が進められるよう、各年度の計画的な執行が可能となる予算措置や新たな財源を創設するとともに、コロナ禍からの回復に向け物流・観光等の経

济活動に不可欠な道路整備事業費の大幅な拡充を図ること。

- 一 道路施設の防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策について、強靱で信頼性の高い高規格道路ネットワークの構築に向けてミッシングリンクの解消や直轄国道とのダブルネットワーク構築、予防保全による道路メンテナンスへの転換に向けた老朽化対策など、着実に実行するために必要な予算・財源を例年以上の規模で確保し、計画的に事業を推進するとともに、対策期間完了後においても国土強靱化に必要な予算・財源を通常予算とは別枠で確保して、継続的に取り組むこと。
- 一 冬期の道路交通確保と大雪時の支援体制の確立を着実に実施するための予算を確保するとともに、頻発化する災害などに対応する地方整備局等の体制の充実・強化や災害対応に必要となる資機材を確保すること。
- 一 資材価格が高騰する中でも必要な道路整備・管理が長期安定的に進められるよう、新たな財源を創出するとともに、令和5年度道路関係予算は所要額を満額確保すること。
- 一 地域経済を支えるため、公共事業を含む補正予算を速やかに編成すること。
- 一 本同盟会は、南東北における「横軸道路」の機能を高めるため、「山形・宮城国道113号整備促進期成同盟会」と連携して活動しており、防災・安全対策に重要な高島町深沼地内（南陽高島IC～根岸交差点間）交通安全施設の整備促進を図ること。



東日本大震災時には「災害時支援道路」として機能

- 東日本大震災では、塩釜港など太平洋沿岸の港が被災し、物資は新潟港など日本海沿岸の港から幹線道路を利用して被災地へ向けて輸送
- そのため、新潟港では震災前後で取扱いコンテナ量が約1.2倍に増加。また国道113号の交通量は約2.3倍と倍増

＜震災前後の物資輸送の変化（燃料供給）＞



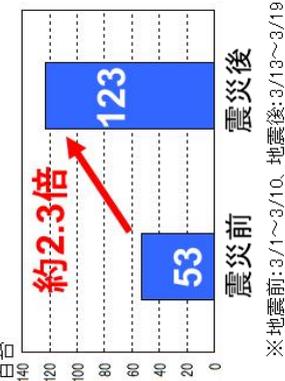
＜東日本大震災後の物資輸送経路＞



＜震災後の新潟港の状況＞



＜国道113号の交通量の変化＞

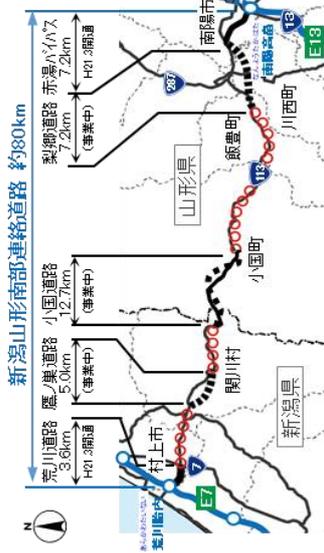


＜震災後の国道113号の状況＞



代替性確保のためのミッシングリンク等の整備

- 国道113号は、幅員が狭く、線形不良箇所も多いため、災害・交通事故による全面通行止めが多く発生
- 全面通行止め時には、約3倍の時間要す広域迂回が強いられるため、リダンダンシーの確保が必要
- 新潟山形南部連絡道路の整備により、線形不良や路面凍結危険箇所を回避、安全性・信頼性の向上が期待



▲ 冬期の大型車のすれ違い状況



▲ 冬期の幅員減少

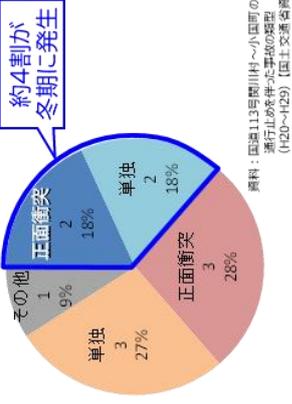


▲ 冬期の歩道状況

▼ 通行止めに伴い広域迂回が強いられる国道113号



▲ 交通事故による通行止め状況



▲ 交通事故の類型



▲ 市街地での運搬排雪状況



▲ 運搬排雪に伴う交通規制状況

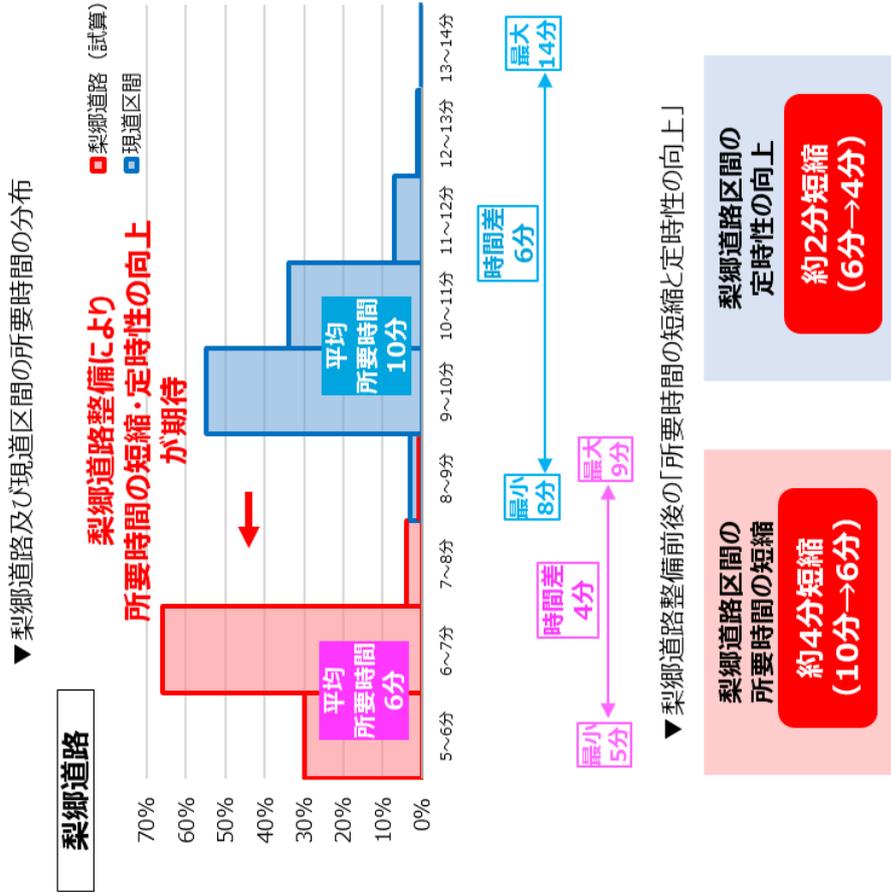
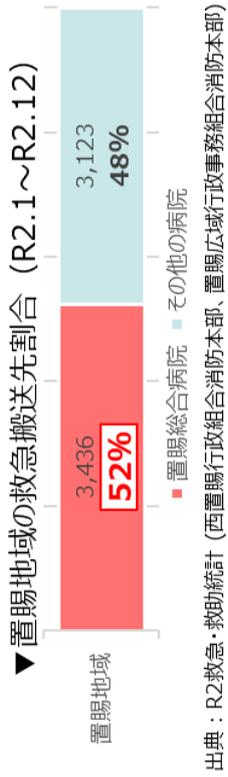
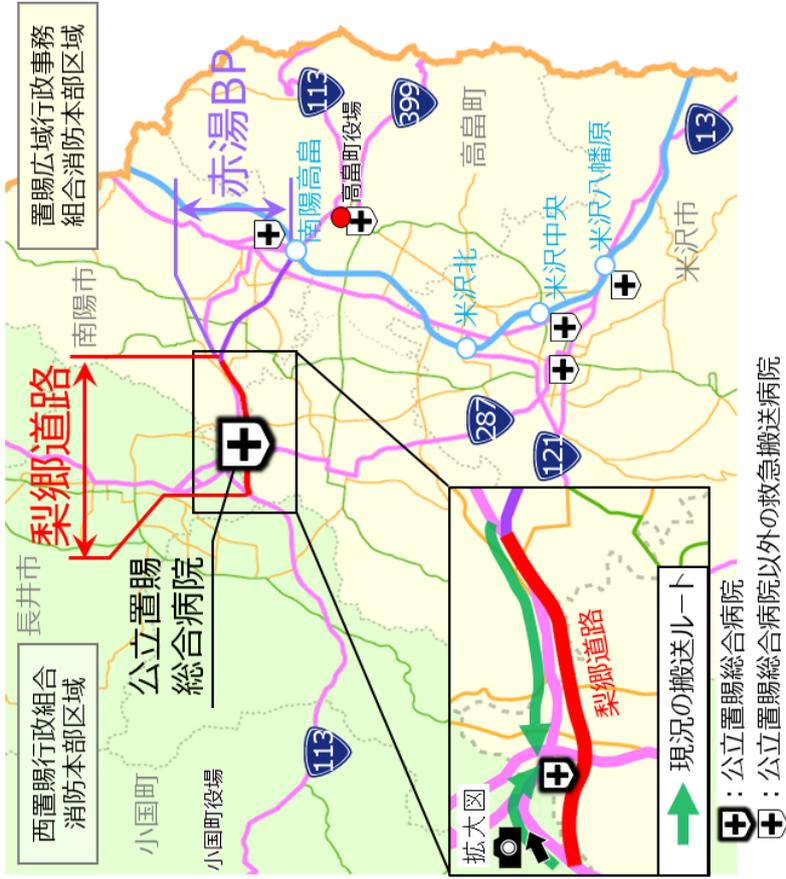


▲ スタック車による交通障害

▲ 雪崩による通行止め状況

医療施設等へのアクセス向上に寄与する道路整備

- 置賜地域では、地域唯一の第3次救急医療機関(公立置賜総合病院)への救急搬送割合が約5割。
- 梨郷道路の整備により、所要時間の短縮(約4分)や定時性の向上(約2分)が見込まれ、置賜地域における高次救急医療施設への救急搬送支援が期待。



出典：ETC2.0道路プローブデータ(R2.10)
 ※梨郷道路の所要時間分布は、隣接する赤湯バイパス及びその現道区間の所要時間分布を元に試算

人流・物流の動向(国道113号)

- 新潟港は中国等のコンテナ船定期航路があり、新潟港で取り扱う県外貨物のうち山形県が約5割を占める。
- 新潟市～山形市間のアクセスは、所要時間に優れる国道113号利用が大半を占めている(93%)が、通行止めの発生が課題となっている。
- 新潟山形南部連絡道路の整備により道路の信頼性が向上し、地域の広域物流を支援。

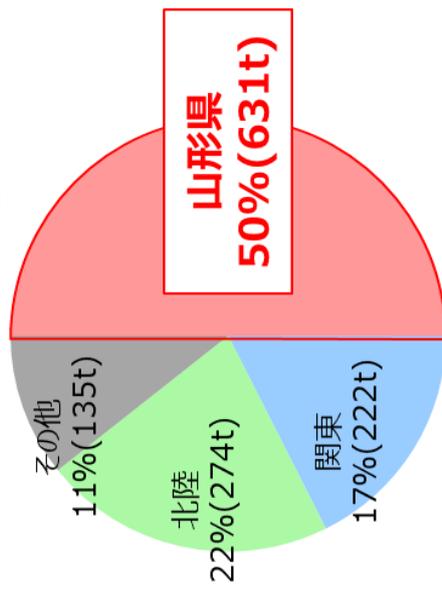
▼山形県から新潟港への貨物輸送ルート



出典：(所要時間)H27道路交通センサス
(路線別分担率)R110.ETC2.0データ

※分担率は細道路等を含む関係で、合計が100%にならない

▼新潟港における生産地別取扱貨物量(新潟県外)



出典：H30年全国輸出入コンテナ貨物流動調査結果

▼梨郷道路現道区間及び国道113号の全面通行止め発生状況(過去30年間:H3.4~R3.3)

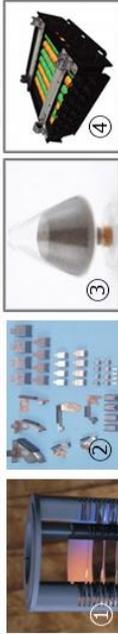
原因	全面通行止め発生回数 (国道113号、事務所管内)
災害	16回
事故	188回
計	204回

沿線地域自治体の現状と期待されるストック効果

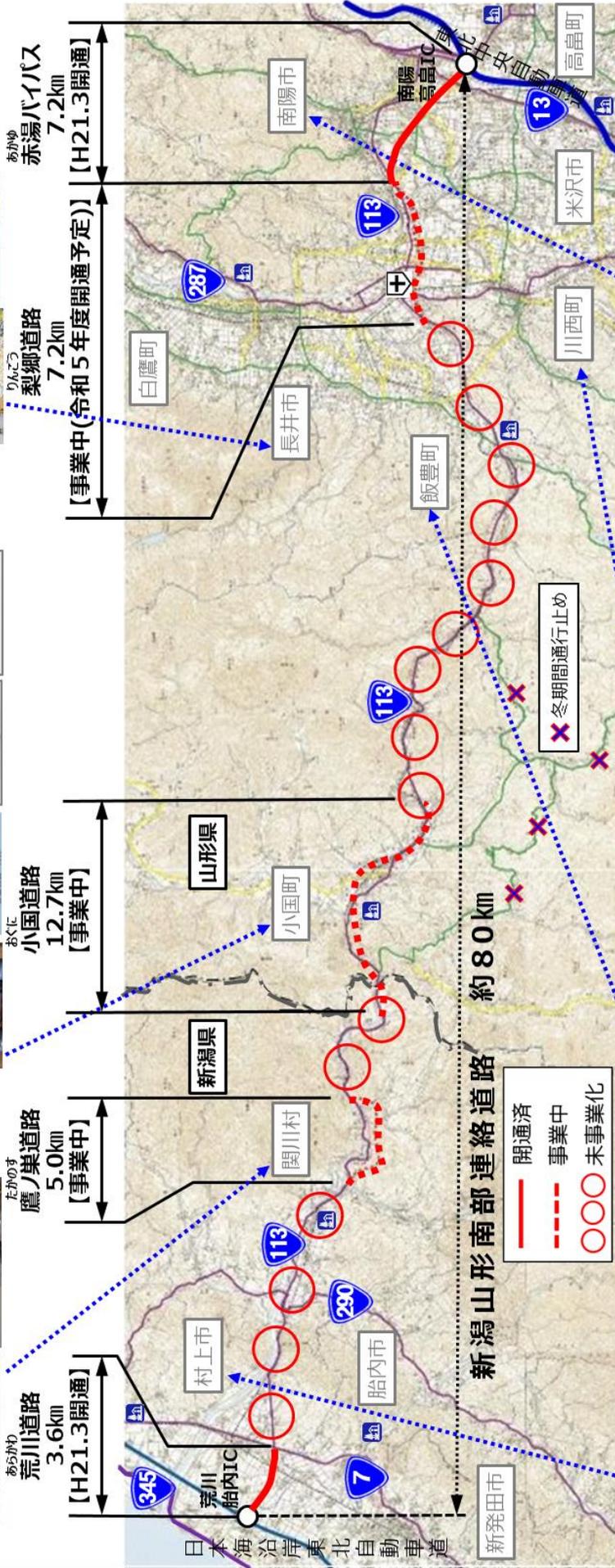
【新潟県関川村】⇒防災ネットワークの構築
 ▶①積雪や運搬排雪による車線規制、②道路冠水による通行止め発生。事故等発生時に迂回路無し。



【山形県小国町】⇒物流の高速化・安全性
 ▶世界シェアを誇る①セラミック部材、②小型モーター用電刷子を製造。
 ▶③x EV電池材料を生産、④使用済み電池リサイクル事業を展開。



【山形県長井市】⇒観光交流の促進や賑わいの創出
 ▶①道の駅「川のみなと長井」観光交流センター
 ▶②企業集積（拠点化）を加速。



【新潟県村上市】⇒物流の効率化
 ▶村上市工業団地を中心に航空機関連企業の世界トップメーカーが進出。
 【企業数 H23→R4 約1.5倍増】



【山形県飯豊町】⇒物流の高速化・安全性
 ▶飯豊町起業支援施設の研究成果を活用し、①リチウムイオン電池材料製造企業を誘致。
 ▶②自動車部品トップサプライヤー工場の拡張。



【山形県川西町】
 ▶公立置賜病院周辺(IC出入口設置付近)の開発事業に着手。「メテカルグランド構想」



⇒産業経済活動の活性化
 防災ネットワークの構築

【山形県南陽市】⇒物流の高速化・安全性
 ▶工業団地への進出企業が増加。
 ▶梨郷道路との結節点に新たに工業団地を造成し、売売。



物流の安定性・速達性を図り

山形県小国町

世界的シェアを誇る地域産業を支援



クアーズテック株式会社 小国事業所



クアーズテック株式会社 小国事業所の概要

- ・小国事業所は複数ある事業所の中でも最新鋭の主力生産拠点。主に半導体製造プロセスに使用されるセラミック部材を製造。また、**世界シェア8割**を誇る小型モーター用電刷子を製造。
- ・小国町内の就業者数の**約2割を超える**雇用を創出。今後の売上増加による雇用の拡大にも期待。

売上高の推移



小国事業所の主要生産製品

- ・半導体製造装置用セラミック部材の製造



▲半導体熱処理炉用部材

世界シェア



- ・小型モーター用電刷子の製造



▲小型モーター用電刷子

世界シェア



新潟山形南部連絡道路の整備により、日東道・東北中央道と接続し、原材料・製品の物流を大幅に改善



<クアーズテック小国事業所の話>

・社内でも冬期交通障害による納品遅れの対策を検討しているが、新潟山形南部連絡道路の整備により、顧客に製品が早く届くようになれば、顧客からの評価は良くなり、更に代替路としての機能もあれば顧客からの信頼度も増す。

また、従業員の通勤についても安全性が高まる。

安定した物流網、ライフラインの強化により、 企業のBCM、BCP（事業継続計画）に貢献

日本重化学工業株式会社

本社：東京都中央区新川一丁目17番25号
資本金：1億円 従業員：454名（2022年3月末）

資料提供：日本重化学工業



山形事業所
山形県西置賜郡小国町232
従業員：219名（2022年3月末）



高容量電池材料・新工場(2018年2月完成)

日本重化学・山形事業所の主要製品

xEV(電気自動車やハイブリッド車など) 用電池材料や半導体用の高純度ターゲット材料を生産し、国内・海外に供給。

- ・ xEV用電池材料
- ・ 半導体用ターゲット材料
- ・ xEV搭載モーターに使用される磁石材料
- ・ 市販充電用負極材料
- ・ FPD用高純度ターゲット材料

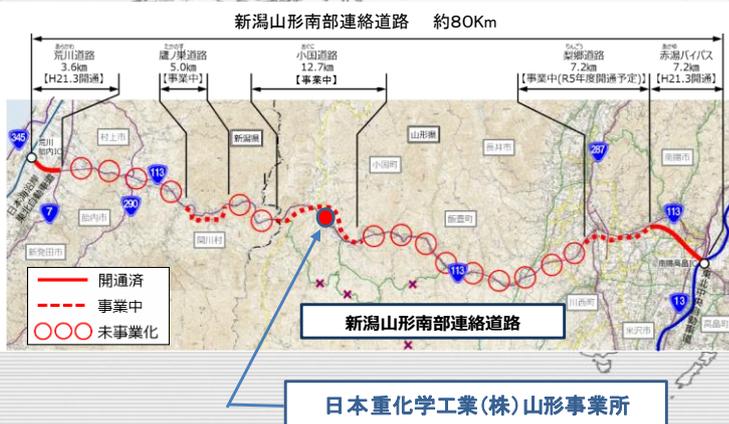
レアース等の高度リサイクル事業

使用済みxEVなどから回収された電池や磁石から、レアースやレアメタルを高純度で抽出し、資源の国内循環に貢献。

- ・ 使用済みニッケル水素電池のリサイクル
- ・ 半導体用高純度ターゲット材料のリサイクル
- ・ xEV用磁石材料のリサイクル
- ・ リチウムイオン電池からのレアメタル高度リサイクル



小国町から世界へ、世界から小国町へ 物流交通網は、生産活動の生命線



<日本重化学工業(株)山形事業所の話>
世界最先端の電池材料、電子材料、磁石材料などを独占的に供給しており、冬期間でも安定した物流網の確保は大変重要である。東日本大震災により、主要ユーザーからBCP、BCM（危機管理、事業継続マネジメント）の強化を強く求められており、新潟山形南部連絡道路の早期整備に大変期待している。

新潟山形南部連絡道路(関川村片貝から金丸間)

早期事業化へ！

新潟県関川村

一般国道113号の関川村片貝から金丸間は、村内でも特に降雪日数及び降雪量が多い豪雪地帯となっており、積雪や運搬排雪による車線規制や大雨による道路冠水で通行止めも発生しています。

また、沿線住民にとって唯一の生活道路であり、さらに、隣接する小国町で勤務する住民の通勤道路となっていますが、事故等が発生した際は迂回路がありません。

東日本大震災時には被災者の避難、救援ルートとして、また、復旧に向けての物流ルートとして大きな役割を果たしており、**道路ネットワークの代替性を確保すべきルート**であります。



新潟山形南部連絡道路は、**沿線地域住民にとって真に必要で、唯一の「命の道」となる道路**であることから、早期実現は悲願であり、関川村片貝から金丸間の早期事業化を強く要望します。



積雪や運搬排雪による車線規制



大雨による道路冠水で通行止め



観光・物流・命をつなぐ新潟山形南部連絡道路

山形県長井市

長井の魅力を発信、観光客のまちなかへの呼び込み

地域連携DMO

「やまがたアルカディア観光局」による広域観光の振興

- ・I13号線沿いの市町連携で、置賜地域の魅力を一括発信
- ・地域の魅力を生かした滞在交流旅行の企画・販売
- ・長井ダム水辺空間のオープン化による賑わいの創出



R5年度完成予定 公共複合施設



水陸両用バスの運行



ダム湖を利用した体験アクティビティ



観光交流センター
道の駅 川のみなと長井

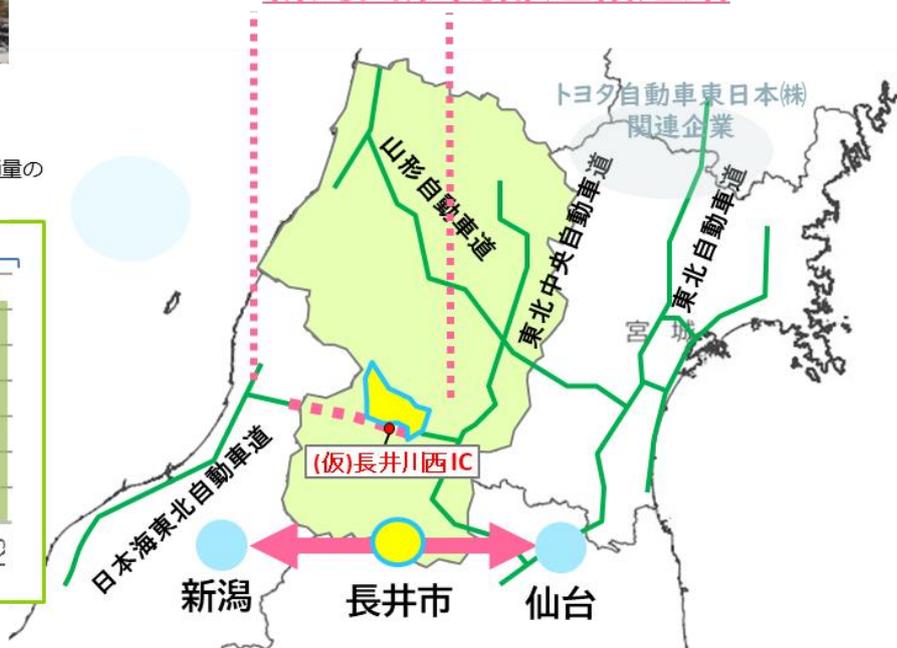


旧長井小学校第一校舎



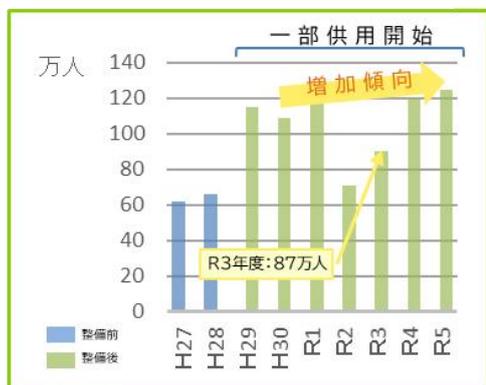
全国初の駅と一体化した庁舎

新潟山形南部連絡道路



観光客数予測

観光客数増に伴い、交通量の増加が予想される



環太平洋経済圏と環日本海経済圏の中間に位置する長井市が観光・産業・防災の拠点となる！

置賜広域新産業団地の整備、企業誘致と賑わいの創出

新潟山形南部連絡道路「梨郷道路」に隣接した新産業団地構想

- ・地方への本社移転、サテライトオフィス誘致の受け皿
- ・地元企業の受注拡大、物流コストの削減
- ・開発型産業や環境関連、ICT等の発展産業の集積



産業振興施設「タス」の機能強化による新たな賑わいの創出

- ・地域発のビジネスコンテストを開催
- ・インキュベーション機能を設置
- ・サテライトオフィスの設置
- ・ワーケーションオフィスの設置
- ・eスポーツスタジオの設置



タス内
インキュベーションオフィス



ビジネスコンテスト



タス内
サテライトオフィス



タス内
ワーケーションオフィス



タス内
eスポーツスタジオ

企業集積（拠点化）を加速

- 酒造：(株)鈴木酒造（H23 浪江町から誘致）
- 送配電金具製造：古河電エパワーシステムズ(株)（H24 長井を拠点に）
- 航空機ギャレー製造：(株)青山工業（H26 村上市から誘致）
- 発電機・ダム用サイレン製造：(株)精工社製作所（H27 川口市から移転）
- プレス機（造幣局等納入）：(株)能率機械製作所（H27 浦安市から長井を拠点に）
- NKCながいグリーンパワー(株)（H29 長井を拠点に発電開始）

ストック効果の最大化・観光地の周遊性向上に貢献

新潟県村上市

◎企業の地方分散による雇用増加・経済活性化に貢献

- ・ 日本海側の「日本海沿岸東北自動車道」と太平洋側を結ぶ「新潟山形南部連絡道路」は、安定的なネットワークの形成、アクセスの向上、移動時間の信頼性確保に不可欠な重要な道路であります。
- ・ 村上市では、道路整備を見越し、航空機関連の世界トップメーカーが進出しており、企業誘致、工場の拠点化、地元からの雇用増加が図られる等、ストック効果の発揮が期待されます。
- ・ コロナ禍からの回復に向けた地域経済の復興、地方創生回廊による持続可能な分散型社会を早期に実現させるためにも、重要な道路であります。

社会資本整備を見越し、航空機内装品の世界トップメーカー
(株)新潟ジャムコが新潟県村上市に進出 **地元から大量雇用!**

【(株)新潟ジャムコ】

- ・ 操業開始 (H2)
- ・ 増築 (H3~)
- ・ 日本海沿岸東北自動車道 朝日まほろばIC 開通を機に第2工場の操業を開始 (H25)
- ・ 現在の工場面積は操業当初の**約6倍の面積!**
- ・ H28には胎内市で**第3工場の操業を開始**

※各種データ:(株)ジャムコ、(株)新潟ジャムコHPより



厨房施設 (ギャレー)
世界シェア約4割



化粧室 (ラボトリー)
世界シェア約5割

※世界シェアは(株)ジャムコ【本社】の中大型機におけるシェア割合

現在の村上市を中心とした航空機関連企業

高規格道路沿線の(株)新潟ジャムコ・航空機関連企業数
 H23:15社 → R4:22社

※新潟県村上市地域経済振興課データ



◎観光地の周遊性向上が図られる

- ・ 新潟・仙台を最短ルートで結ぶ新潟山形南部連絡道路の整備促進は、広域的な周遊観光の高まり、沿線市町村の観光地の活性化につながります。



①②【村上市スケートパーク】

令和4年3月、スポーツ庁ナショナルトレーニングセンター(スケートボード競技)に指定。日本海東北自動車道 荒川胎内IC(新潟山形南部連絡道路起点)から車で約15分。

道路のストック効果 ～最先端技術産業の企業誘致、拠点施設化と雇用増へ～

- ◆ 新たな産業の集積化を目指し、貸工場の建設
- ◆ 製造拠点施設の整備が進められ完成した(株)デンソー山形の工場拡張
 - 約250人の雇用増加が図られ、生産体制が強化
- ◆ 「飯豊電池バレー構想」のもと、中堅即戦力エンジニアの人材育成
 - **電動モビリティシステム専門職大学の開学決定(令和5年度4月開学)**

【事業効果】

- ★ 共同企業ブースにおける国内外企業(台湾等)との共同研究、研究者の集積、雇用の創出



国外企業
(台湾等)



国内企業等

- ★ 町内産業への経済効果
- ★ 企業の拠点誘致

→ 国内外との流通の大幅な増加



(株)デンソー山形の工場拡張



新産業集積化の貸工場建設

新潟山形南部連絡道路の開通により物流の高速化が実現、産業の振興が図られ
町内景気と地域の活性化が期待される

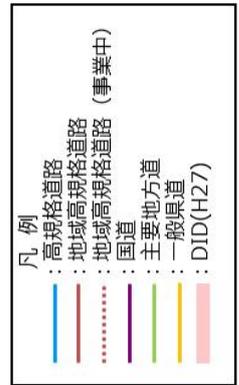
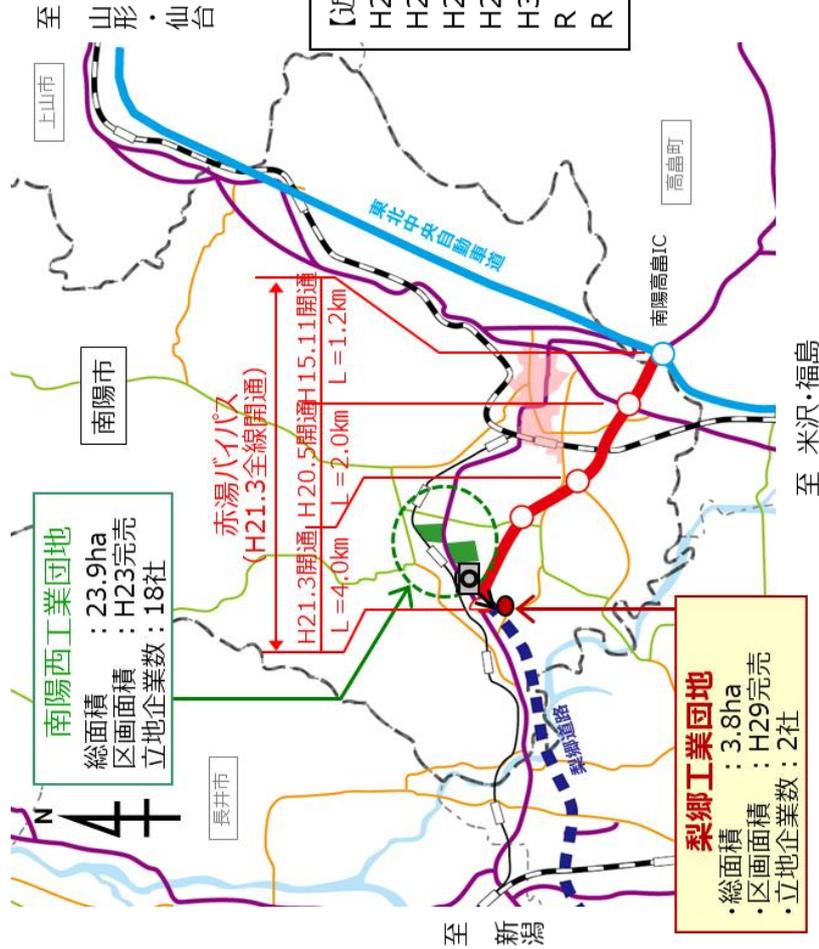
南陽市

- ◆ 赤湯バイパスの道路整備にあわせて南陽西工業団地への進出企業が増加し、完売
- ◆ さらに、梨郷道路との結節点において梨郷工業団地を造成し、完売



操業企業割合

▼南陽西工業団地位置図



【近年の企業立地状況】

R 4.10 フコク物流(株) 新倉庫操業

H20. 6 (株)大岸製作所 操業

H22.10 フコク物流(株) 操業

H23. 5 沼田工業(株) 操業

H29. 3 NDソフトウェア(株) 事業用地拡張

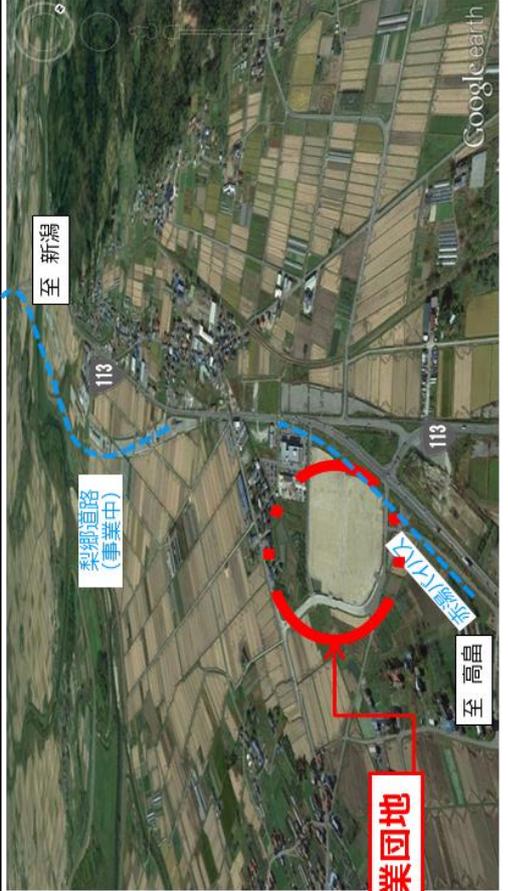
H30.10 青木(株) 工場増設

R 4. 4 青木(株) 事業用地拡張

R 4.10 山形食品(株) 新工場操業

○ 赤湯バイパスの開通により企業誘致に成功

○ いずれの企業も赤湯バイパスが立地の決め手となった



梨郷工業団地

新潟山形南部連絡道路(梨郷道路)の早期完成

山形県川西町

■メデイカルタウン形成による定住・交流人口の拡大

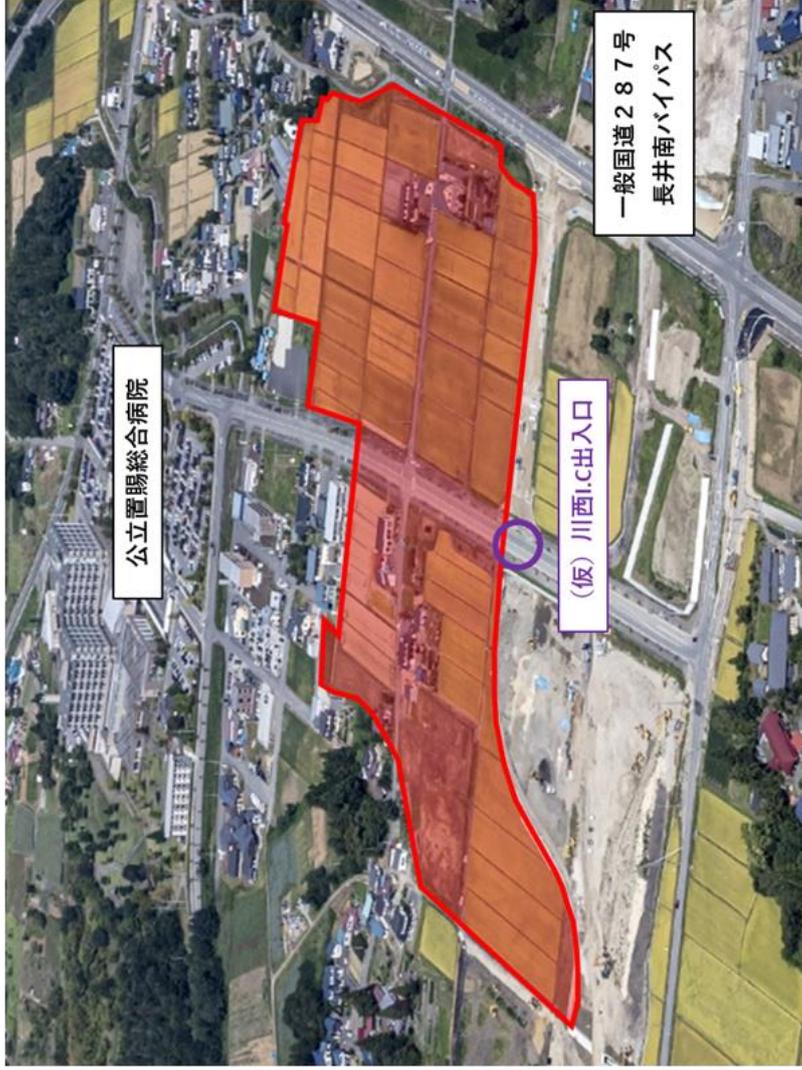
川西町は子育て世代の流出などにより人口減少が加速的に進んでいます。町では、課題解決に向けたリデザインプロジェクトとして、新潟山形南部連絡道路IC付近に「メデイカルタウン」を形成することによって、定住人口の創出と交流人口の拡大を目指しています。

■病院への緊急輸送路「いのちの道」として

新潟山形南部連絡道路が整備されICの出入口が接続されることにより、置賜地域の高度医療施設である公立置賜総合病院への緊急輸送路として、地域住民の安全・安心を確保する「いのちの道」として期待されています。

■梨郷道路の早期完成に期待

このことから、新潟山形南部連絡道路は産業・文化等の交流や新たな経済圏の創出、また何より地域住民の安全・安心を確保する重要な路線であり、特に梨郷道路7.2km区間(南陽市から長井市間)の早期完成を強く要望するものです。



【整備コンセプト】

『メデイカルタウン』の形成

○公立置賜総合病院が置賜地域の中核医療施設として発展するための医療、住宅、商業等が融合した都市的機能を有する『メデイカルタウン』の形成を図る。

○『メデイカルタウン』への定住人口の創出並びに交流人口の拡大を目指す。

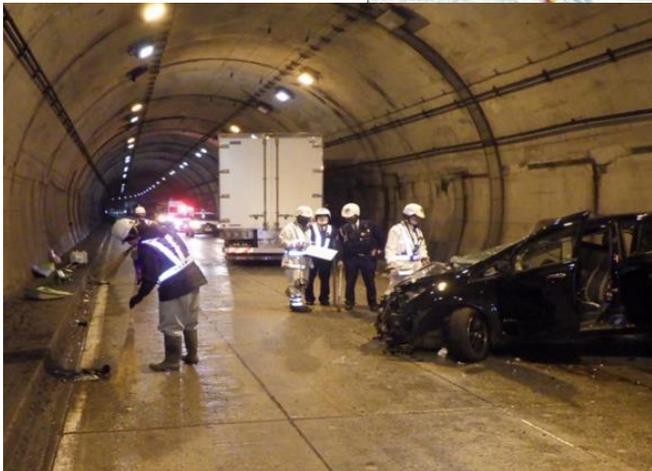
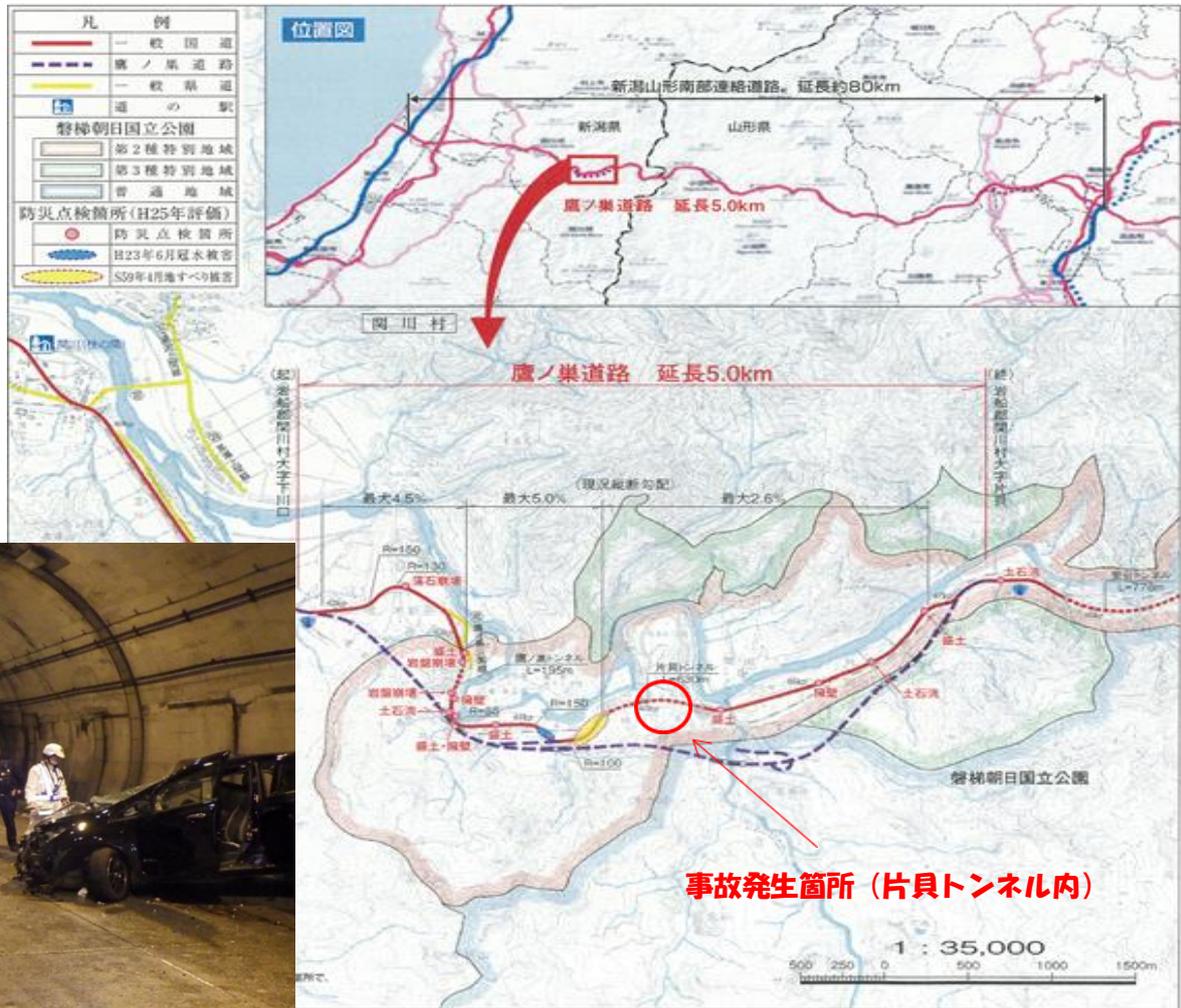
【目標宣言後の影響・取り組み等】

- ・住宅分譲地(第1次区域)分譲開始《17区画中9件申込み(令和4年11月現在)》
- ・診療機関(内科、呼吸器内科、整形外科、調剤薬局) 開業(令和4年6月1日)
- ・スーパーヤマザワ 開業予定(令和5年春)
- ・ツルハドラッグ 開業(令和4年11月10日)

令和3年4月5日（月）新潟県関川村～山形県小国町間の国道113号

トンネル内での車両事故のため、5時間の全面通行止め

■全面通行止め 午前7時24分～ ■通行規制解除 午前12時24分



新潟山形南部連絡道路建設促進期成同盟会

会 長	山形県小国町長	仁 科 洋 一
副 会 長	新潟県関川村長	加 藤 弘
副 会 長	山形県長井市長	内 谷 重 治
監 事	新潟県村上市長	高 橋 邦 芳
監 事	山形県飯豊町長	後 藤 幸 平

【会 員】

新 潟 県

新発田市長	二階堂 馨
胎内市長	井 畑 明 彦
聖籠町長	西 脇 道 夫
粟島浦村長	脇 川 善 行

新発田市議会議長	若 月 学
村上市議会議長	三 田 敏 秋
胎内市議会議長	小 野 德 重
聖籠町議会議長	五十嵐 利 榮
関川村議会議長	渡 邊 秀 雄
粟島浦村議会議長	本 保 信 勝

新発田商工会議所会頭	佐 藤 哲 也
村上商工会議所会頭	川 崎 久
豊浦商工会長	野 口 政 男
聖籠町商工会長	栗 原 修 司
加治川商工会長	中 野 康 平
紫雲寺商工会長	小 林 豊 男
中条町商工会長	井 上 喜美男
黒川商工会長	小 谷 淳
関川村商工会長	中 倉 虎 治
荒川商工会長	山 田 俊治郎
神林商工会長	野 澤 道 雄
朝日商工会長	渋 谷 浩
山北商工会長	加 藤 英 人

山 形 県

米沢市長	中 川 勝
南陽市長	白 岩 孝 夫
高島町長	高 梨 忠 博
川西町長	原 田 俊 二
白鷹町長	佐 藤 誠 七

米沢市議会議長	相 田 克 平
長井市議会議長	浅 野 敏 明
南陽市議会議長	船 山 利 美
高島町議会議長	近 野 誠
川西町議会議長	鈴 木 幸 廣
白鷹町議会議長	今 野 正 明
飯豊町議会議長	菅 野 富 士 雄
小国町議会議長	高 野 健 人

米沢商工会議所会頭	加 藤 英 樹
長井商工会議所会頭	加 藤 眞 佐 夫
南陽市商工会長	菅 野 直 彦
高島町商工会長	山 村 義 美
川西町商工会長	寒 河 江 輝 文
白鷹町商工会長	吉 田 博 之
飯豊町商工会長	富 永 春 次
小国町商工会長	伊 藤 通 芳

【事務局】 〒999-1363 山形県西置賜郡小国町大字小国小坂町二丁目 70 番地
 山形県小国町役場地域整備課（新潟山形南部連絡道路推進室）
 TEL0238-62-2431/FAX0238-62-5464

【関連民間組織体】新潟山形南部連絡道路早期実現推進協力会

- ・「関川－小国間」小国町協力会（H26.12.5 設立） 会 長：伊 藤 通 芳
事務局／山形県小国町商工会内
- ・「関川－小国間」関川村協力会（H28.7.6 設立） 会 長：中 倉 虎 治
事務局／新潟県関川村商工会内
- ・「飯豊町区間」飯豊町協力会（H30.7.10 設立） 会 長：富 永 春 次
事務局／山形県飯豊町商工会内